

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【興居島中学校】

<第1学年：「興居島を知る」>

- 総合的な学習の時間
- 「興居島を知る」

地域学習を通して、地域の特色や産業等を知り、ふるさと興居島の理解を深める。

- ・ 高齢化の進む興居島において、興居島の観光等の活性化を担っている「コーヒーショップ（コットンジョンコーヒー）」、「島うどん」、「ゲストハウス Y

ULLAT」を訪ね、興居島の魅力や経営のきっかけ、これからの展望等をインタビューし、持続可能な地域の在り方や活性化について学びを深めた。学習したまとめを学習発表会において、保護者や地域の方々にも発信し、興居島の魅力や産業、地域の活性化について紹介することができた。



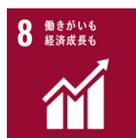
<第2学年：職場体験学習>

- 総合的な学習の時間
- 「職場体験学習」

職場体験を通じて、自分の将来像を持ち、進路について理解を深める。

- ・ 松山におけるいろいろな職場を知るとともに、自分が体験してみたい職場において体験学習に臨んだ。

生徒それぞれが自分で事業所との打ち合わせを行い、体験学習の準備や職場での活動について確認をした。また、体験学習では職場で受け持つ役割を担ったほか、来客や利用者とのコミュニケーション活動にも積極的に取り組むことができた。活動の成果を学習発表会において、保護者や地域の方々に報告することで、改めて働くことの意義や地域に根差した産業等への関心を高め、自分の将来像を描くことができた。





【興居島中学校】

<第3学年：松山と京都・奈良のつながりとその学び>

- 修学旅行、総合的な学習の時間
- 「修学旅行」

修学旅行を通じて、学んだことを興居島にどのように還元できるか研究する。

- ・ 修学旅行において京阪神地域を巡り、文化や観光等について触れたが、同時に文化の保存の在り方や産業の活性化等について研究を進めた。それを

参考に興居島でも継承していくべき伝統芸能や産業、観光等について整理し、持続可能な社会づくりの在り方について学びを深めることができた。また、学習発表会を通じて、保護者や地域の方々に興居島の取り組むべき事柄について提案することができた。

